

資料 5

令和4年度第2回福知山市上下水道事業経営審議会

～経営戦略について～

令和4年11月17日

福知山市上下水道部経営総務課

- 1 経営戦略の概要 P.2
- 2 水道事業の経営状況と今後の見込み P.3~5
- 3 下水道事業の経営状況と今後の見込み P.6~8

○経営戦略について

- ・ 上下水道事業体に対して策定を推奨されている。
- ・ ビジョンの目標を反映して財政面について記載（水道事業 例：年間10億円の投資）
- ・ 収益的収支及び資本的収支の10年計画
- ・ 3～5年に1回の改定を推奨（新たな10年計画を策定、R2-R11 → R5-R14）
⇒本市では、ビジョンの中間点検・改定の時期に合わせて改定を実施予定

構成 ①事業概要、②将来の事業環境、③経営の基本方針、④投資・財政計画(10年計画)

○改定の内容（予定）

ビジョンの中間点検を反映して改定を実施予定

- ・ 「①事業概要」 時点の修正（R2.3.31→R5.3.31）
- ・ 「②将来の事業環境」 時点修正を行い、新たな推計を作成
- ・ 「④投資・財政計画」 時点修正を行い、現状を反映した新たな計画を作成

⇒令和5年度の経営審議会にて提示予定

○経営状況

- ・平成29年度の旧簡易水道との統合に加え、料金改定を実施し、以降は黒字決算を継続
- ・給水人口の減少に伴い、**料金収入は減少傾向**
- ・令和3年度より**電気料金や物価が高騰**している状況
- ・令和6年度より次期包括的民間委託を開始予定
- ・施設の更新は、概ね計画通りの進捗状況
- ・令和3年度より水道事業において利率の低い**過疎対策事業債の借入が可能**になった。

R3参考：	利率	水道事業債	0.7%	、	過疎対策事業債	0.3%
	借入額	水道事業債	379,000千円	、	過疎対策事業債	39,200千円

○今後の見込み

収益的収入

項目	見込み
料金収入（水道料金）	人口減少等による年間有収水量の減少に伴って減少傾向の見込み
受託工事収益	国や府等からの管路の移設依頼に対する補償を見込み
補助金（他会計補助金）	旧簡易水道に係る企業債の償還が順次終了することに伴い、一般会計からの補助金は減少傾向の見込み

収益的支出

項目	見込み
動力費	昨今の急激な電気料金の高騰により増加の見込み
修繕費	配水管の布設替に伴う給水管取替工事については、資本的支出で見込み

○今後の見込み

資本的収入

項目	見込み
企業債	水道事業ビジョンにおける投資計画(年間約10億円)に基づいて算出し、事業費に対して約7割を借り入れる見込み
工事負担金	国や府等からの管路(建設改良分)の移設依頼に対する補償を見込み

資本的支出

項目	見込み
建設改良費	水道事業ビジョンにおける投資計画(年間約10億円)に基づいて算出
企業債償還金	令和4年度における借入額を反映して見込み

○経営状況

- 平成29年度に料金改定を実施して、平成30年度に累積欠損金が解消し、以降は黒字決算を継続
- 営業用での処理水量増加に伴い、料金収入は近年現状維持の状況
- 令和3年度より電気料金や物価が高騰している状況
- 令和5年度に農業集落排水施設事業を統合予定
⇒下水道事業経営戦略に統合予定
- 施設の更新は、概ね計画通りの進捗状況

※今後の見込みについては、下記の（公共+特環）に（集排）を加えて改定を実施予定※

○今後の見込み（公共+特環）

収益的収入

項目	見込み
料金収入（下水道使用料）	人口減少等による年間有収水量の減少に伴って減少傾向の見込み

収益的支出

項目	見込み
動力費	昨今の急激な電気料金や重油単価の高騰により増加の見込み
委託料	労務単価の増加や維持管理委託の項目見直しにより増加の見込み

○今後の見込み（公共+特環）

資本的収入

項目	見込み
企業債	下水道ビジョンにおける投資計画(年間約22億円)に基づいて算出するとともに、企業債償還の負担が大きいため、資本費平準化債の借り入れを見込み
工事負担金	国や府等からの管路（建設改良分）の移設依頼に対する補償を見込み

資本的支出

項目	見込み
建設改良費	下水道ビジョンにおける投資計画(年間約22億円)に基づいて算出
企業債償還金	令和4年度における借入額を反映して見込み